

## 令和7年度 図工科 授業改善推進プラン

大田区立志茂田小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・鑑賞活動等で、発信する機会を多くもつことにより、自分の思いや考えたことを相手に伝えることができる児童が増えた。
- ・グループやペアでの活動から、対話することを意識して活動に取り組めた。

#### (2) 課題

- ・つくりたいものに合わせて想像を広げ、表したいものを決めることに課題がある。
- ・つくりたいものに向かって自分で考えて試行錯誤し、粘り強く取り組むことに課題がある。
- ・グループや学級全体で協力して準備、活動、片付けなどを行い、教えあったり助け合ったりすることに課題がある。

### 2 授業改善のポイント（観点別）

#### (1) 低学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・はさみ、のり、テープなどの用具を、適切な方法で使えるように繰り返し指導を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が表現したいものをイメージできるような導入を工夫する。</li> <li>・制作前に下描きや練習をさせてから取り組ませる。完成の形を考えながら取り組ませる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の時間や話を聞く時間などを区切り、切り替えて活動を行う。</li> <li>・自他の作品のよさを伝え合う時間を設定する。</li> </ul>

#### (2) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の使い方を掲示したり、実際に使い方を示したりして、使い方を定着させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の導入で作品例を見せながら、活動のめあてについて確認する。</li> <li>・周りと相談したり、意見を共有したりする時間を設ける。</li> <li>・途中で制作のテーマについて確認しながら、創意工夫できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導は簡潔に行い、板書や掲示物などを用いて見て分かるように示す。自分から活動ができるように繰り返し指導を行う。</li> <li>・グループや学級全体で協力して準備や活動、片付けができるように指導を行う。</li> </ul>

#### (3) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作の例や作り方を実際に見せる。机間指導で、個別の支援を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎時間、制作過程の目標を立て、作品完成までの見通しをもって制作できるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の途中に様々な用具や方法を提示し、発想が広がるようにする。</li> <li>・自分で考える時間と、友達の作品を見たりアドバイスをもらったりする時間を分けて、自分の作品と向き合う時間を十分に取るようにする。</li> </ul>

